

組合だより

【 第 3 3 9 号 令和 4 年 9 月 日本羊腸輸入組合 】

8月の理事会等

○8月は、理事会等の開催はありませんでした。

8月の事務局活動

○組合員関連

- ・ 2組合員から「組合だより（第338号）」の掲載内容に関するご質問をいただきお答えしております。
- ・ 全組合員に対し、定款（改訂版）と2023年卓上カレンダーのご案内を郵送しました。
- ・ 第59回通常総会第5号議案の決議に基づき、該当する21組合員に対し、剰余金配当のご案内を郵送しました。また、該当組合員から、配当内容等についてご質問をいただきお答えしております。
- ・ 組合員から食品添加物等の規格基準に関連するご質問をいただきお答えしております。
- ・ 天然腸輸入報告統計協力11社に対し、令和4年7月分の結果報告と令和4年8月分の報告依頼を行いました。
- ・ 組合員から豚腸輸入に関するご質問をいただきお答えしております。

○関係省庁・団体関連

- ・ 経済産業省農水産室に対し、組合組織に関する定款条項について問い合わせを行っています。
- ・ 動物検疫所と最近の天然ケーシングの検疫状況について意見交換を行いました。

○その他

- ・ 顧問公認会計士による会計監査が行われました。
- ・ INSCA ICTRから、日本市場レポートの提出要請があり作成作業に入っています。
- ・ 食肉加工会社から、組合HPを通じて細目羊腸の輸入についてお問い合わせをいただき、お答えしております。

統計

*統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

【財務省貿易統計】

令和4年7月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 425.6t(前月比△ 56.5t、 88.3%/前年同月比+168.1t、 165.3%)
- ・中国原産 249.2t(〃 △ 14.6t、 94.5%/ 〃 + 89.3t、 155.8%)
- ・豪州原産 40.3t(〃 △ 2.9t、 93.2%/ 〃 + 17.0t、 172.7%)
- ・NZ原産 127.0t(〃 △ 16.8t、 88.3%/ 〃 + 54.9t、 176.1%)

【ソーセージ生産量（日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ）】

令和4年7月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- ・ソーセージ類合計生産 : 25,194.2 トン (前年同月比 : 93.0%)
- ・ウィンナーソーセージ : 17,894.0 トン (〃 : 91.3%)
- ・フランクフルトソーセージ : 3,344.7 トン (〃 : 97.6%)

HP 更新内容（統計関係を除く）

*更新内容の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

- 食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件等について
(厚生労働省からの周知依頼)

参考情報・お知らせ

- 新型コロナウイルス感染症の変異株による状況を踏まえ、新たな対策として、国際的な人の往来の本格的な再開に向けて、渡航先各国の感染症危険レベルの引下げが行われました(資料第1)。また、9月7日より、一定のワクチン接種証明の保持を条件に、日本への出国前検査(陰性)証明書の取得を免除することが発表されました(資料第2)。

資料第1 感染症危険情報レベルの引下げ(8月24日/外務省 海外安全ホームページ)

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2022T072.html

資料第2 出国前検査陰性証明保持の見直し(要旨・8月25日/内閣官房)

https://corona.go.jp/news/pdf/mizugiwataisaku_sochi31_20220825.pdf

- 再掲：2023年版卓上カレンダーを販売いたします。まだ、ご購入の申し込みをされてない組合員各位には、9月9日(金)が申込期限となっておりますので、よろしく願いいたします。

- (一社) 食肉科学技術研究所から、「精度管理のための技能評価」実施の御案内がありました。参加申込用紙が必要な方は組合事務局にご連絡ください。

食肉製品製造施設の試験検査室で実施される食品検査は、得られた検査結果が信頼できることが求められており、信頼性保証の取組みが重要となります。そのための代表的な方法の1つとして“外部精度管理”があります。外部精度管理では、同一の試料を用いて複数の試験室が行った試験結果を比較することによって、自らの試験室の能力を客観的に評価、確認することができます。

当研究所は、第1回に引き続き当研究所で調製した技能評価専用試料を配付し、報告された試験結果を統計的に解析する「精度管理のための技能評価」を実施いたします。この機会に検査技能を確認しませんか？

実施要領

試験項目：一般生菌数(定量)、黄色ブドウ球菌(定量)、E.coli(定性)、大腸菌群(定性)、サルモネラ属菌(定性)、亜硝酸根(定量)

試料：均一に調製した技能評価専用試料を送付いたします。

<微生物検査> スkimミルクを基材として調製した共通試料

<亜硝酸根検査> 高圧滅菌した豚肉を基材として調製した共通試料

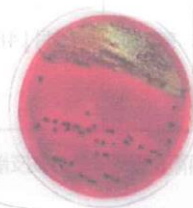
評価判定：統計的解析により判定いたします。総括報告書では参加施設名を伏せます。

試験方法：御社で日常行っている試験方法で実施できます。

参加費：**ご希望の試験項目ごとに参加できます。また、複数名での参加も可能です。**

試験項目	定価 (消費税別)	※特別価格 (消費税別)
(1)一般生菌数(定量)	4,300円	⇒ 3,010円
(2)黄色ブドウ球菌(定量)	4,400円	⇒ 3,080円
(3)E.coli(定性)	4,750円	⇒ 3,320円
(4)大腸菌群(定性)	4,750円	⇒ 3,320円
(5)サルモネラ属菌(定性)	6,800円	⇒ 4,760円
(6)亜硝酸根(定量)	6,000円	⇒ 4,200円

※参加者1名あたりの価格です。
※今年度も引き続き特別価格で実施いたします。



EMB培地上のE.coliのコロニー

実施日程

試験*	申込締切日	試料発送日	試料到着日 (着日指定)	試験結果 提出期限日	個別報告書 発送	総括報告書 発送
第2回	9月30日(金)	10月14日(金)	10月17日(月)	11月4日(金)	12月中旬	2月下旬

*お申し込み状況により、次回以降に変更をお願いする場合がございます。ご了承ください。

お申し込み方法

裏面の**申込用紙**に必要事項をご記入の上、当研究所宛、期日までにFAXでお申し込みください。受付後、当研究所より参加者番号をFAXでお知らせいたします。

今後の主な予定

- 11月 4日 組合創立記念休業
- 11月 9日 令和4年度第3回理事会

以上